

先人たちが磨き上げてきた技術が、ウチナーンチュの思いとともに受け継がれています。

新年最初のセッションは、沖縄を代表する琉球芸能の先生方が医療法人陽心会の高良健理事長とともに玉城デニー知事を訪ね、芸能の今と今後の展望を中心に語り合いました。今回は増ページでお届けします。



県蝶制定で自然保護の機運を高める

高良 明けましておめでとうございます。さて現在、沖縄県のアヲウを制定しようという動きが実を結び段階にきています。私は長年医療・福祉に携わっていて、身近に自然がある環境は人の心身にとっても重要だと感じています。県蝶の制定を機に自然保護に向けた全県的な気運が高まればとても意義深いものだと思いますが、玉城知事に一言いただきたいと思っています。

玉城 昨年10月、生物の専門家で構成される検討委員会において、その候補となるアヲウの種類の推薦を受けました。現在、県庁内の意見照会と県民の皆さまからのパブリックコメントをいただいているところです。近いうちに沖縄県自然環境保全審議会において審議を行い、年度内の決裁を目指しています。県のアヲウ制定を契機に、沖縄の自然環境を守り育てる意識の向上につなげるための普及啓発に取り組んでまいります。

高良 アヲウを増やす取り組み、すなわち蜜

源となる花や食草などを植栽することで、結果として身のまわりが植物や花で満たされることとなります。子どもたちや高齢者の心身の健康はもちろん、観光資源としての活用にも有効なものではないかと考えております。

玉城 知事公舎にはとても

多くの植栽があります。普段からサンタンカの赤い花が咲いていますが、今はちょうどツワブキ、方言ではチーパツバと言いますが、その黄色い花が咲いていて。その回りをいろんなアヲウが飛んでいます。その時季に応じたいろんな花が咲くことでアヲウなどの昆虫や鳥が集まってくる。季節の変化に合わせた自然の姿が楽しめるというのは本当にありがたいですね。いずれにしろ、制定したのは県民に末長く愛され親しまれるよう関係団体とも連携しながら、県の広報誌への掲載や各種イベントによるアピールなど、周知啓発に取り組んでまいります。

技術と思いが継承されている琉球芸能

高良 沖縄は豊かな自然に恵まれています。



照喜名 朝一
てるきな ちよういち

沖縄県芸能関連協議会会長
1932年、知念村（現・南城市）生まれ。文化庁主催昭和54年度芸術祭音楽部門優秀賞受賞（79年）、旭日小綬章受章（2003年）、沖縄県功労者表彰（06年）など受賞多数。国指定重要無形文化財「琉球古典音楽」保持者（人間国宝）。

高良 昨年7月、新たに「人間国宝」に認定された中村先生はいかがでしょう。
中村 2017年に一部改正された文化芸術振興基本法で、初めて「組踊」という沖縄の芸能が国の法律に明記されました。それは各地方自治体においても、伝統芸能をある程度保護・育成することが義務づけられた法律です。沖縄ではそれに先立って2013年に、沖縄県文化芸術振興条例が制定されています。私たち芸能家は劇場、稽古場、事務所、大・小道具の保管場所を備えた県立芸能シアターの建設を期待していました。が、いまだに実現していない状況にあります。

す。沖縄というこの小さな島にこれだけ多様な文化が根づいているだけではなく、それが若い人たちに受け継がれ続けている。この時間の積み重ねこそとても大切だと思います。先人たちが磨き上げてきた技術が、そこに込められたウチナーンチュの思いとともに受け継がれているのでしょね。より高尚な気持ちで舞台に臨む若い人たちが一人でも多く育つよう、一生懸命力を注いでいきたいと思っています。

照喜名 海外に行くと「沖縄という小さな島にこんな素晴らしい芸能があるのか」と喜んでもらえます。ぜひ県の力を借りてもっと琉球芸能が発展できるようにしていきたいですね。

高良 組踊の立場から宮城先生はどのようにお考えですか。
宮城 ご存知のように、組踊や琉球舞踊は2度ほど存続の危機に見舞われてきましたが、先人たちの力強い精神をもって現代まで継承されています。今は幸いにも若手がだいぶ育っており、彼らが組踊の素晴らしさや舞踊の魅力をしつかり県外・海外にも発信している状況です。とても頼もしい限りですね。

中村 現在、私たちが一番必要性を感じているのは道具の保管場所です。今は民家の倉庫を借りているのですが、プレハブなので盗難や台風がとても心配です。ぜひ当初の構想通りのシアターができることを期待しています。
宮城 中村先生の意見に関連するのですが、組踊や琉球舞踊は法律の施行により、日本



宮城 能鳳
みやぎ のうほう

琉球舞踊宮城本流鳳乃會家元
1938年、佐敷町（現・南城市）生まれ。沖縄県立芸術大学教授就任（90年）を経て、2005年から国立劇場おきなわ組踊伝承者養成研修主任講師を務める。旭日小綬章受章（09年）。国指定重要無形文化財「組踊立方」保持者（人間国宝）。

を代表する伝統芸能として認められました。しかし、能楽や文楽、歌舞伎などの芸能と比較すると全国的な知名度はまだまだ高いとはいえません。今後、若い人たちとしっかり手を携えながら、さらなる振興発展のために努めていくことがわれわれの使命だと思っています。
玉城 実は、私の名刺の裏には「組踊300周年」のポスターをそのまま縮小してデザインしているんですよ。職員にお願いして作ってもらったんです。特に県外の方は「知事の名刺の裏はチラシになっているんですね」と喜んでいただいています。

琉球芸能を観光や産業に活用

玉城 県教育委員会では、伝統組踊保存会と共同で組踊特別鑑賞会を県外で開催しています。第一部で琉球舞踊を、第二部では組踊をそれぞれ紹介しています。それから児童生徒たちには、県教育委員会の主催で組踊等沖縄伝統芸能普及啓発事業および組踊等教育普及事業を実施しています。その中で琉球舞踊を含む沖縄の伝統芸能の普及を目的に鑑賞会を行っています。昨年8月に



玉城 デニー
たまき でにー

沖縄県知事
1959年、与那城村（現・うるま市）生まれ。ラジオパーソナリティ／タレントを経て、2002年に沖縄市議会議員に初当選（1期）。09年から4期にわたり衆議院議員を務め、昨年9月の沖縄県知事選挙で初当選。現在に至る。

その中で人々が豊かな心を育み、その結果として沖縄独自の文化が発展してきました。沖縄は、芸能の島といわれるほど芸能が盛んです。そこで本日同席いただいている沖縄を代表する先生方の中で、まずは沖縄県芸能関連協議会会長の照喜名先生からお話いただけますか。

照喜名 はい。沖縄の伝統的な踊りや組踊音楽は琉球王国時代から受け継がれてきたものです。それは先人たちが授けてくれたものであり、私たちはそれを後世につないでいく使命があります。今は県外・海外でも盛んに公演が行われていますので、われわれももっと誇りを持って伝統芸能を表現できるようにしなければいけないと思っています。

玉城 まさに照喜名先生がおっしゃる通りで

は東京国立劇場で現代版組踊「肝高の阿麻和利」を上演しました。神谷武史さんが阿麻和利の居立ちで「七目付（ナミジチ）」の見えるを切ったり、実際の組踊での阿麻和利像を解説しました。そして「地域に伝えられている阿麻和利の人物像も組み合わせで作られたのが、現代の組踊なんです」ということを平田太一さんに解説していただきました。

宮城 なるほど。
玉城 さらに導入部分にも、ストーリーのより分かりやすい工夫がありました。解説を加えながら、本物の組踊の所作に若い人たちの取り組みを組み合わせると、伝統の中に持っている「継続する力」というものが、今の子どもたちにも伝わっているということを非常に力強く伝えられているのではないかと思います。

高良 ありがとうございます。舞踊の立場から玉城先生に一言いただきたいと思っています。
玉城（節）先生方もおっしゃっているように琉球芸能はとても盛んになっていて、県立芸術大学もできて伝承者も本当に育っています。しかし、その反面で卒業生の就職先

がなかなか見つかりません。沖縄を訪れる1千万人以上の観光客の皆さまに、琉球芸能の素晴らしさをもっと知ってもらえる方法がないかと。例えば、沖縄に来たらまずは琉球芸能を鑑賞してもらい、その文化を踏まえた上で各観光地を回ってもらうというルートづくりですね。伝統芸能を



玉城 節子
たまぐすく せつこ

玉城流翔節会家元
46年に玉城盛義師に師事。沖縄タイムス新人芸能祭最優秀賞受賞(58年)、玉城流師範免許(59年)、古典音楽新人賞受賞(62年)、琉舞大賞受賞(63年)、那覇市観光功労賞受賞(91年)、国指定重要無形文化財「琉球舞踊」(総合認定)保持者。



高良 健
たから たけし

医療法人陽心会理事長
1946年生まれ。那覇市出身。群馬大学医学部卒。同大学医学部附属病院、琉球大学医学部附属病院勤務を経て、88年に医療法人陽心会大道中央病院を開設。現在に至る。

学んでいるのにそれでは生活が成り立たないということではなく、その子たちの生活が安定し、さらに高度な技術を身に付け、そして県外・海外に発信できる。そういう環境づくりを整えてあげたいと思っています。

照喜名 せっかく 県立芸大ができたのだから、学生たちの進路を考えることも大切です。沖縄の芸能を未来永劫に継承していくには、後継者の育成が欠かせませんからね。玉城ご指摘いただきましたように、琉球舞踊や古典芸能、それから染織物などの伝統技術を継承したいという人たちが多くいらつしやる半面、それを観光や産業にうまくつなげられていません。行政がその役割を十分に果たしていないということとは反省するところですよ。

高良 首里城が復元された暁には、単なる形としての首里城ではなくて、琉球芸能などの伝統文化を広く発信できる場として整備して



中村 一雄
なかむら いちお

野村流伝統音楽協会会長
1946年、具志川村(現・久米島町)生まれ。県指定無形文化財「沖縄伝統舞踊」保持者(2001年)、国指定重要無形文化財(総合認定)で01年に「組踊」、17年に「琉球舞踊」の保持者になった。昨年7月に国指定重要無形文化財「琉球古典音楽」保持者に認定。

万国津梁の精神で誇りある豊かさを実現する

もらうのもいいかもしれませんね。玉城そうですね。いうなれば「沖縄版のルネサンス」という形で、文化の復興も含めた上で首里城の復元を考えていくことが、私たちの重要な役割なんじゃないかと思えます。

玉城(節) 今回の焼失は大変残念ではあります。悲しみを乗り越えて沖縄がさらに発展するきっかけにしていかなければいけないと思います。

高良 現在、日本には58名の芸能関係人間国宝がいらつしやるそうですが、その中に沖縄の先生方が6名含まれています。あらためて沖縄の芸能が飛躍的に発展してきたことが実感できると思います。最後になりましたが、玉城知事から県民の皆さまへのメッセージをいただきたいと思っています。

玉城 私は県知事として県民との公約を守り抜くため、知事に就任してからこれまで普天間基地の県外移設、辺野古新基地を絶対造らせないという思いで、全力を尽くして参りました。玉城県政も2年目に入り、これからは基地問題の解決のみならず、沖縄が持つ潜在力を活かし、日本とアジア、そして世界との架け橋となり、沖縄の誇りある豊かさ、SDGsの積極的な推進、首里城の一日も早い復旧・復興へ取り組んでいくよう邁進して参ります。文化事業の振興へも引き続き皆さまのさらなるご理解・ご協力を賜りますようお願いいたします。

高良 本日は玉城知事をはじめご多忙の折大変ありがとうございます。

玉城 ほか一同ありがとうございます。

医療法人陽心会グループ



医療法人陽心会



社会福祉法人 陽風会

理事長 高良 健



大道中央病院
那覇市安里1-1-37 TEL.098-869-0005(代)
リハビリテーション部門 TEL.098-869-0050
メディカルプラザ大道中央
那覇市字大道123 TEL.098-886-0007(代)
一般内科部門 TEL.098-886-0115
循環器部門 TEL.098-886-5141
糖尿病部門 TEL.098-886-0115
人工透析部門 TEL.098-886-5151
検診部門 TEL.098-886-5678
介護老人保健施設 やすらぎの里
那覇市安里1-1-57 TEL.098-869-0030
グループホーム たかまーみの家
那覇市字大道94-3 TEL.098-887-0081
小規模多機能型ホーム 大道
那覇市字大道94-3 TEL.098-885-0018
グループホーム 大道が丘
那覇市字大道94-3 TEL.098-885-0036

小規模多機能型ホーム 三原
那覇市三原2-6-10 TEL.098-840-0027
訪問看護ステーション 陽心会
那覇市字大道64-9-1F TEL.098-860-1270
那覇市地域包括支援センター 若狭
那覇市若狭2-1-10 TEL.098-863-1165
那覇市地域包括支援センター 新都心
那覇市銘尾1-6-15 TEL.098-941-2252
福祉用具貸与・販売事業所
那覇市字大道128 TEL.098-885-0100
(訪問介護事業所)
那覇市字大道128 TEL.098-885-0033
ケアハウス 常夏の家
那覇市牧志3-8-10 TEL.098-951-0036
小規模多機能型ホーム 牧志
那覇市牧志3-8-10 TEL.098-951-0025
有料老人ホーム 星の館
那覇市安里1-1-17 TEL.098-917-1262

特別養護老人ホーム 前島
那覇市前島2-16-17 TEL.098-894-8039
那覇市末吉老人福祉センター
那覇市末吉1-20-14 TEL.098-886-3510
那覇市豊川老人福祉センター
那覇市豊川2-3-11 TEL.098-853-1139
那覇市辻老人憩の家
那覇市辻2-14-1 TEL.098-864-0580
有料老人ホーム 三原の家
那覇市三原1-26-40 TEL.098-832-5981
有料老人ホーム 牧志
那覇市牧志2-9-43 TEL.098-862-1331
有料老人ホーム 西町
那覇市西1-20-10 TEL.098-863-7884
デイサービスセンター リバーサイド
那覇市安里1-1-18-3F TEL.098-862-1501

有限会社ヘルスサポート

取締役 高良 まき子

有料老人ホーム 健寿の杜
那覇市安里3-1-47 TEL.098-941-0070
有料老人ホーム 松風邸
那覇市辻2-10-14 TEL.098-869-8557
ヒルズガーデン那覇
那覇市字松川20-1 TEL.098-885-0300
デイサービスセンター 松川
那覇市字松川20-1 TEL.098-885-0300
デイサービスセンター 若狭海岸
那覇市若狭1-21-1 TEL.098-941-0110
デイサービスセンター 大道
那覇市字大道127 TEL.098-886-0066
有料老人ホーム 大道中央
那覇市字大道127 TEL.098-886-0061

デイサービスセンター 若狭
那覇市若狭3-5-17 TEL.098-869-6122
有料老人ホーム 若狭
那覇市若狭3-5-17 TEL.098-869-0087
有料老人ホーム 若狭別館
那覇市若狭2-5-12 TEL.098-863-3320
小規模多機能型ホーム 若狭
那覇市若狭3-4-10 TEL.098-951-0550
グループホーム 若狭の家
那覇市若狭3-4-10 TEL.098-951-0551
在宅総合ケアセンター 大道
那覇市安里381-1 TEL.098-885-0030
那覇市地域包括支援センター かなぐすく
那覇市鏡原町1-68 TEL.098-852-0777

